

# 日野上税理士総合事務所

所長／代表取締役

ひののかみかずてる  
日野上輝夫

## 明快な基準「会計の10大原則」に基づく会計重視の「程」経営に導く



自己資本の充実で  
時代の変化に柔軟に対応

私は税理士として35年、中小企業の経理を見続けてきました。今企業の苦しみは、右肩上がりの経済に甘え、会計軽視、借入一辺倒の経営に走った結果です。

この経営手法を取り続けた中小企業の多くは、「会計不在の経営」で税務署や銀行のための経理の観念しかなく、このような間違った考え方が現在の借入オーバーという結果を引き起こしてしまったのです。その結果、長引く消費低迷と、産業活動の変革による景気の後退によって、企業はこれまでの借入の返済ができずに苦しんでいます。

現在私どもは「金を借りずに時間を作る」ことを企業に指導しています。これは企業経営の原点である会計を重視し、自己資本を充実させることです。スポーツの世界でも、一流選手のフォームは自然体で、ゆったりとしています。イチローも松井もただ、力任せにバットを振つていいのではなく、ひじに「溜め」があるのです。腕を広く、ゆとりをもって構えているから変化球がきいても柔軟に対応できるのです。

このことは経営も同じです。自己資本の「溜め」こそが、企業の永続的な発展に必要不可欠なのです。

**利益法人の継続で、間接金融に頼らない企業体力をつける**

2001年に「会社を潰す経営者・立て直す経営者—ここが違う！会計重視の「程」経営」を出版。昨年は「社長！金を借りずに時間を借りなさい」をココを読みなさい！」を出版しました。さらに今年は「社長！金を借りずに時間を借りなさい」という品質方針を掲げました。

業再生につなげる経営診断書を作成し、金融機関へ同行することはもちろん、ときには会社の分割や合併に携わったり、少人数私募債の発行を伝授しています。

加えて、所員の教育にも力を入れており、特に、なにがなんでも赤字決算は出さないという信念をもつよう、厳しく指導しております。顧客がます、間接金融に頼らない体力をつけること、そして、会計情報を指針にして自己資本を充実させ、時代に対応した進歩発展ができるよう、お手伝いしたいと考えています。

**ここがポイント**

ISOを取得した経営診断提案書によって、決算報告会を実施し、儲ける企業の手伝い、利益法人の継続を指導している。

自己資本の充実は自らを助けることと書き、「溜め」の大きさが企業の優劣を決定する時代となつて



赤字決算は出さないという信念で所員も働く

いると、会計重視の指導に重点をおく。

### 日野上税理士総合事務所 株式会社 アウトソーシングネットワーク

〒547-0044  
大阪府大阪市平野区平野本町5-14-20 日野上ビル5F  
電話：06-6791-0724  
FAX：06-6791-0733  
営業時間：月曜日～金曜日 9時～17時  
定休日：土曜日、日曜日、祝祭日  
URL：<http://www.hinokami.co.jp>  
E-mail：[hah@hinokami.co.jp](mailto:hah@hinokami.co.jp)



### 事務所データ

#### ●事務所の特徴

- 顧客はオーナー系同族企業、資産家、病院、1部上場企業など多数
- 顧客である1部上場企業のゼネコン、総合商社、銀行系不動産会社、証券会社ほか、提携企業は生命保険、損害保険、法律事務所、司法書士事務所と幅広いネットワークをもつ

#### ●事務所概要

- 1968年事務所開業後、㈱アウトソーシングネットワーク、㈱タックス、大阪府労務ネットワーク協会、日野上小規模企業共済会など、日野上会計グループを形成
- 職員数20名（うち税理士資格者4名、社会保険労務士1名、ファイナンシャル・プランナー【AFP】3名）
- 近畿税理士会常務理事

#### ●業務実績例

オーナー系同族グループ会社5社を再建するため、グループ会社間の債権、債務の整理、益出しを前提とした不良債権処理とリストラを実施。その後、3社を消滅させ、残った2社を適格合併させた。資金面では金融機関との良好な関係を構築し、同時に、少人数私募債を発行。9800万円の募集を成功させた。逆に相続対策として会社分割の実績をもつ